

平成 30 年 10 月 25 日

各位

会社名 クミアイ化学工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小池 好智  
(コード番号 4996 東証第1部)  
問合せ先 経営管理本部  
総務人事部長 中野 健史  
(TEL 03-3822-5036 (代表))

### 当社静岡工場における健康障害発症事案について

厚生労働省より、平成 30 年 10 月 19 日付で「3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノジフェニルメタン (MOCA) による健康障害の防止対策の徹底」と題する文書が公表されましたので、これまでの経緯や当社の考え方につきまして、以下のとおり、お知らせいたします。

旧イハラケミカル工業株式会社ウェブサイトにおいて、平成 28 年 9 月 23 日付でご報告いたしておりましたが（別添ご参照）、当社静岡工場において従業員及び退職者に、膀胱がんの発症が確認されたことについて、厚生労働省による原因究明のための調査が継続されておりました。

当社は、同省の指導に従い、MOCA の取扱歴のある従業員及び退職者に対する膀胱がん検診体制を構築するとともに、既往歴の調査を実施しましたところ、平成 28 年 11 月の調査時に、退職者 4 名について膀胱がんの病歴が確認され、厚生労働省に報告いたしました。それ以前に判明していた人数を加えますと、MOCA 取扱経験のある膀胱がん有病歴者の人数は合計 9 名になります。なお、発症者に対しては、遅滞なく労災申請に関する手続の説明等を行うなどしており、当社としては、労災申請に対するサポート体制を整えております。

当社は、平成 15 年に MOCA の製造を終了して以降、MOCA の製造は行っておらず、また、平成 28 年 11 月の調査以降、新たな発症者は見つかっておりません。

当社は、今後も、この健康障害について、取り扱い履歴のある退職者も対象として、定期的な健康診断並びに調査を継続するなど様々な方策を尽くし、当該健康障害の原因究明に向けて、厚生労働省の調査に最大限協力してまいります。

以上

平成 28 年 9 月 23 日

各位

会社名 イハラケミカル工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 望月 眞佐志  
(コード番号 4989 東証第1部)  
問合せ先 執行役員人事総務部長 大石 裕  
(TEL 03-3822-5223 (代表))

### 当社静岡工場における健康障害発症事案について

平成 27 年 12 月に明らかになった福井県の化学会社における膀胱がん発症事案を契機とする厚生労働省の指導に従い、平成 28 年 2 月よりオルトートルイジン等の取扱者に対し健康診断を実施してまいりました。その結果、現在のところ退職者 1 名に膀胱がんの発症が認められました。健康診断に先駆け、平成 28 年 1 月より、取扱歴および既往歴についても調査を実施し、現職従業員 1 名を含む 6 名が発症者と認められ、計 7 名の膀胱がん発症者が確認されました。また、厚生労働省には発症者の確認の都度、報告してまいりました。

現在、厚生労働省による作業実態や発生原因についての調査に協力しているところですが、発症者の中にはオルトートルイジン等の取扱歴が無い人もおり、その他の化学物質について調査したところ、発症者 7 名中 5 名について、3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノジフェニルメタン (MOCA) の取扱歴があることがわかりました。

MOCA は、特定化学物質等障害予防規則により、作業環境測定の実施、局所排気装置等の設置、健康診断の実施等が義務付けられており、当社においても MOCA の製造や取り扱いの際には、定められた方法により対処してまいりました。なお、当工場では、MOCA の製造は昭和 44 年に開始し、平成 15 年に取りやめております。

また、当工場におけるオルトートルイジン等を用いた製造は平成 20 年に取りやめております。

現在、厚生労働省による原因究明のための調査が実施されていますが、当社は今後も厚生労働省の指導に従い、過去において MOCA 取扱歴のある従業員および退職者の膀胱がん検診を含め対応してまいります。

今後、新たな情報が入り次第お知らせいたします。